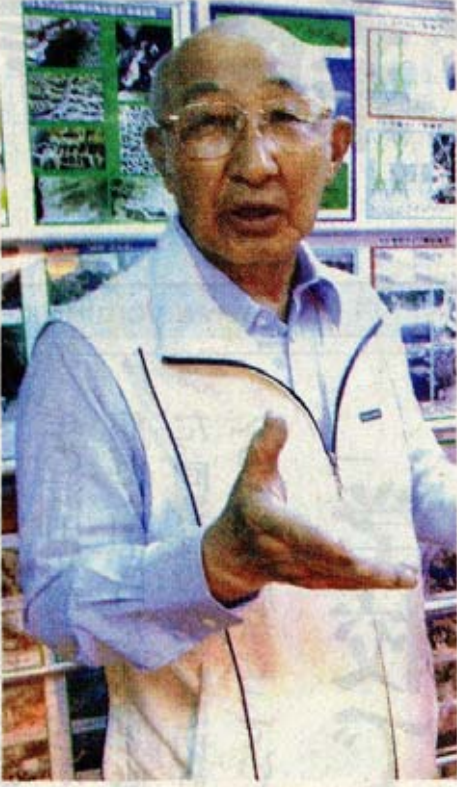


洞窟研究 自宅に資料館



大阪経済法科大名誉教授の沢勲さん(71)が、大阪市西淀川区野里の自宅を改装し、洞窟に関する資料館「洞窟情報サロン」を開設した。同大学で情報科学論を教えるかたわら、ライフワークの「洞窟学」の講義を担当。今年3月に定年退職したのを機に設けた。

洞窟の写真約300点のほか、火山の噴火や溶岩流などの仕組みがわかる手作り

の模型、溶岩の標本、解説パネルなど計約1000点を展示。約40年をかけて8か国の洞窟約300か所をフィールドワークした成果だ。

「洞窟は地球や人類の歴史に深くかかわっている。子どもたちの知的好奇心をかき立てる場になれば」。見学(無料)の申し込みは事前にファクス(06・6471・6686)かEメール(sawaisao@nifty.com)で。